

平成 26 年度「災害にも強い地域づくりのための防災訓練」の取り組み

～本耶馬溪 東谷地区～



平成 26 年 12 月 21 日（日）、本耶馬溪の東谷地区において避難訓練が行われました。

今回は東谷 3 地区の自主防災組織とふれ愛ネットワークが中心となり、九州北部の豪雨災害を想定して避難訓練を実施し、約 160 名の参加がありました。

まず 3 地区ごとに決めた一時避難場所へ避難し班長などが安否確認を行い、二次避難所へ避難しました。その後、東谷地区公民館にて、防災教室が行われ、消防署の心肺蘇生法・簡易担架の作り方などの指導がありました。寒い中での防災訓練でしたが、皆さん熱心に聞かれている姿が印象的でした。最後は、女性学級の方々による炊き出しの豚汁とおにぎりを食べ、参加された皆さんの身体も温まりました。

この訓練を通じて、いざという時に互いに協力し合えるようにするために、日頃からの隣近所とのつながりづくりと定期的な防災訓練の取り組みの重要性が再確認され、今後の活動に活かされます。